

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作目名)	区分		規格能力別台数		左の内目標年度に耐用年数未経過の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械の地区受益面積	備考	
			規格・能力(PS)	台数(台)		台数(台)	利用面積(ha)	台数(台)	利用面積(ha)			
コンバイン	既	現在個人利用している機械	2条刈り	3	2	1	2.311	1	1.432	3.743	中古販売 台 廃棄 1台	
	存	現在組織利用している機械										
	本事業で導入する機械		3条刈り	1		1	5.276	0		5.276		
合計				2	2	7.587	1	1.432	9.019			

- 注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。
 4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作目名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 耐用年数 未経過の 台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
畦塗機	既 存	現在個人 利用して いる機械									中古販売 台 廃棄 台
		本事業で導入 する機械		25	1	1	1	4.056		4.056	
合 計					1	1	4.056	0	0	4.056	

- 注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。
 4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作目名)	区分		規格能力別台数		左の内目標年度に耐用年数未経過の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械の地区受益面積	備考
			規格・能力(PS)	台数(台)		台数(台)	利用面積(ha)	台数(台)	利用面積(ha)		
草刈機 (フレールモア)	既存	現在個人利用している機械									中古販売 台 廃棄 台
	本事業で導入する機械		刈幅150cm	1	1	1	4.056			4.056	
	合計					1	1	4.056	0	0	4.056

- 注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。
 4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。）

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成 年度）

機械名 (利用作目 名)	区分		規格能力別台数		左の内目 標年度に 耐用年数 未経過の 台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械 の地区受 益面積	備考
			規格・能力 (PS)	台数 (台)		台数 (台)	利用面積 (ha)	台数 (台)	利用面積 (ha)		
トラクター (耕起)	既 存	現在個人 利用して いる機械	15	5	2			2	3.728	3.728	中古販売 3台 廃棄 2台
			20	2	1			1	2.346	2.346	
			25	1	1	1	9.019			9.019	
			30	1							
		現在組織 利用して いる機械									
		本事業で導入 する機械									
	合 計					4	1	9.019	3	6.074	15.093

- 注 1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。
 2) 規格・能力別に段を分けて記入する。
 3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。
 4) 利用面積は、実面積を記入する。（例：耕運を 1 ha のほ場で 1 回行った場合も、2 回行った場合も、同様に 1 ha と記入。）